

中学生らしい感性で思いを発表 少年の主張



後列左から 荒木さん、土筆さん、黒澤さん、大澤さん、大類(龍)さん、清水さん
前列左から 近藤教育長、森田さん、大類(亨)さん、町田さん、井上校長

第36回少年の主張甘楽町大会が6月17日、甘楽中学校体育館で開かれました。新型コロナウイルス感染症対策のため保護者の入場には制限があったため、初めてオンライン配信が行われました。

代表生徒9人は、家庭や学校生活、社会の中での体験や心を感じていることを堂々と発表しました。

審査の結果は次のとおりです。最優秀賞の受賞者3人は、7月2日に南牧村活性化センターで開かれる西部地区郡大会に出場します。

賞	学年	氏名	題名
最優秀賞	2年	森田望花	本当のつながり
	3年	大類亨介	いつか見つける付き合い方
	3年	町田のはら	「感情労働」から見えてきたもの

※各賞の学年順に掲載しています。(敬称略)

※発表内容は町ホームページで
ご覧いただけます。→



賞	学年	氏名	題名
優秀賞	1年	荒木皐佑	僕の特性、あなたの個性
	1年	土筆心愛	今「僕」が思うこと
	1年	黒澤友稀	食事への感謝の言葉
	2年	大澤晴空	あの時伝えなかった言葉
	2年	大類龍聖	障害
	3年	清水翔和	駅伝から学んだこと

土に触れ楽しく学ぶ 農業体験学習

新屋小学校の4年生が6月3日、タマネギの収穫体験を行いました。地元農家の皆さんが2月に苗を植え大きく育ったタマネギを力を込めて引き抜き、あっという間にコンテナいっぱいになりました。

9日には5年生が田植え体験を行いました。田んぼの中を一步ずつ慎重に進み、JA甘楽富岡青年部の皆さんの指導を受け、泥だらけになりながら丁寧に苗を植えました。

児童たちは、農業の魅力や食の大切さを身をもって感じ、普段できない経験にたくさんの笑顔が見られました。



笑顔と元気あふれる 甘楽中生が大活躍！

群馬県中学校体育連盟春季大会(6月4・5・11・12日)



準優勝の男子ハンドボール部



準優勝の女子ハンドボール部



第3位のサッカー部



第3位のバレーボール部

第26回群馬県ソロコンテスト(6月4日)



左から 女子1年走幅跳で第7位の松井娃利さん、女子共通1500mで第3位の諏訪沙枝さん(3年)、女子共通走高跳で第6位の吉田清花さん(3年)



左から 中学校金管楽器の部(ユーフォニアム)銀賞の横尾香乃佳さん(3年)、中学校木管楽器の部(フルート)銀賞の森田愛桜さん(3年)

多野藤岡ライオンズクラブ杯中学生ソフトテニス大会(5月3日)



優勝の男子ソフトテニス部



第3位の女子ソフトテニス部

自衛隊員を激励し家族会活動に尽力 青柳さん

甘楽町自衛隊家族会会長の青柳政志さん(福島)が、群馬県自衛隊家族会会長表彰を受けました。

甘楽町自衛隊家族会は、町出身の自衛隊員の家族を中心に結成された組織で、自衛隊員の激励や隊員募集活動への協力など、さまざまな活動を通じて自衛隊員を支えています。

青柳さんの受賞は、家族会会長としての使命を十分に理解し、長年にわたり会の充実発展・各種活動の推進に努められた功績が認められたものです。



群馬ジュニア ハンドボールクラブ 男子優勝！女子準優勝！

第8回群馬県小学生ハンドボール選手権大会が5月28・29日に富岡市の妙義総合体育館で開かれました。

この大会で、群馬ジュニアハンドボールクラブ(齋藤英邦監督・茂木敏裕コーチ)は男子が優勝(2年ぶり5回目)、女子が準優勝という結果を残し、男子は全国大会(8月4～7日 京都府京田辺市)、女子は関東大会(10月22・23日 山梨県甲府市)への出場を決めました。



全国大会出場の男子メンバー



関東大会出場の女子メンバー

人生の先輩とグラウンドゴルフで交流 稲含塾



ホールインワンを狙って力強く第1打

町民有志による野外活動グループ「稲含塾」は6月11日、秋畑の琴平山グラウンドで地元のお年寄りとグラウンドゴルフを楽しむ初めての交流イベントを開催しました。

当日は「長寿の里秋畑協議体(神道良則代表)」のメンバーが、事前に募った町内の小学生と保護者など約20人に教えながら一緒にプレー。和気あいあいと会話を弾ませながら、8ホールを2巡しました。「子どもたちは上達するのが早くて驚いた」と飯塚嗣代さん。新屋小6年の渡邊莉央さんは「最初は球をうまく打てなかったけれど、人生の先輩のアドバイスが参考になり、途中から楽しくなった」と話していました。

暑い日もこれで安心 マスクが冷却グッズに変身



マスクに布用ペンでお絵描き



ひんやり快適

にこにこ甘楽の子育て支援センター「にこにこキッズかんら」は、乳幼児を持つ親同士が交流できる場で、民生委員・児童委員が子育てを応援する子育てサロン「さくらんぼ」のイベントが、月に2回行われています。

6月15日には「マスククラフト～キッズ用冷却グッズ作り」が開かれ、親子19組41人が参加しました。

布マスクに手作りワッペンなどを飾り付け、ガーゼの隙間に保冷剤を入れると「冷却グッズ」の完成。

熱中症対策で子どもに背負わせると、小さな背中にぴったりサイズで、耳ひもは伸縮性があり大人が簡単に装着してあげることができます。

この他にも、参加者からはチャイルドシートやベビーカーの背もたれに取り付けるなど、さまざまなアイデアが出されていました。

優勝は20区若連会！町春季野球大会

第45回町春季野球大会の決勝戦が6月5日に甘楽野球場で開かれ、20区若連会が優勝しました。大会結果、個人賞は次のとおりです。(敬称略)

優勝…20区若連会(右写真)

準優勝…柴田ブルズ

最優秀選手賞…浅野広太郎(20区若連会)

殊勲賞……………田村 勝(20区若連会)

敢闘賞……………涌田 圭(柴田ブルズ)



初夏を彩る 鉢植展示会



甘楽町鉢植クラブ(田中宏一会長・会員25人)の初夏の鉢植展示会が5月27～29日、町文化会館で開かれました。

鮮やかな花を咲かせたサツキや新緑の美しい山野草など、会員が丹精込めて育てた21席の作品が並び、訪れた人からは賞賛の声が上がりました。

田中会長は「季節に合わせた鉢植えを展示し、初夏の新緑を味わってもらえる展示会となった。手頃なサイズの作品も多く、見る人に鉢植えをより身近に感じてもらえた」と話されました。